

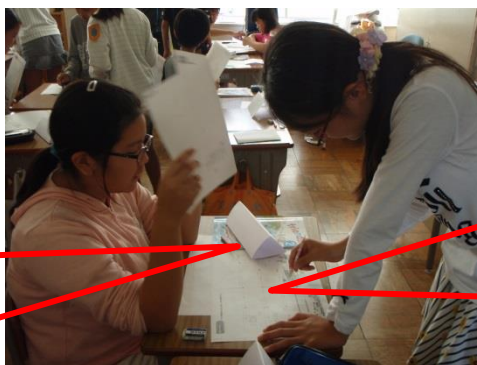
芳川小学校 活動報告

(1) 活動（実践）内容

- 6年「Turn right. 道案内をしよう」 5時間扱い
- 終末のコミュニケーション活動で、自分のおすすめの場所に案内する活動を設定した。

- 様々な建物の英語での言い方を知る。→日本語と英語で似ている言い方があることや、英語を省略して日本語で使っているものなどがあることに気付いた。
- 左右の英語での言い方や、道案内に使う表現を学ぶ。→イヤホンによく書かれているR、Lなどは、右、左を表していることや、野球でライト、レフトなどとして使われていることなどに気付いた。サイモンさんが言いましたゲームで、実際に体を動かして、左右や道案内の指示に慣れた。慣れてきたら、目をつぶってやってみることで、友達を見ながらではなく、自分で考えて行うことができた。
- 友達と道案内をしてみる。→Hi, friends!の地図を使って、道案内を友達と体験した。説明の時に、Hi, friends!と同じ並びになるようにして黒板に絵カードを貼り、その地図上をパペットを用いて動かしながら説明した。パペットの動きが子供たちに分かりやすかったようで、道案内がスムーズにできた。道案内の活動がとても楽しかったようで、休み時間に”Go straight.” ”Turn right.”などと言いながら、道案内ゲームをする様子が見られた。
- 自分のおすすめの場所へ友達を案内する。→Hi, friends! の地図で建物の部分を消したものを用意し、オリジナルのMy townを作った。その時に、必ず自分のおすすめの場所を2か所入れるように指示した。友達をおすすめの場所まで道案内する活動を意欲的に行っていた。

三角の札に、自分のおすすめの場所の名前を書いています。



白地図をもち、案内してもらった友達のおすすめの場所を書き入れています。